

比較対象労働者の待遇等に関する情報提供(様式第25)

※3.⑩⑭⑮⑯⑰⑱⑲⑳については労使協定方式採用時でも情報提供願います。

労働者派遣事業の適正な運営の確保及び派遣労働者の保護等に関する法律第26条第7項に基づき、比較対象労働者の待遇等に関する情報を下記のとおり提供します。

1. 比較対象労働者の内容及び配置の変更の範囲並びに雇用の程度、当該	(1) 業務の内容	① 職種	衣服・身の回り品販売店員		※可能な限り、厚生労働省職業分類 http://u01.net/XkTX の細分類より記載。		
		② 中核的業務	品出し、レジ、接客		※比較対象労働者の中核的な業務※例:品出し、レジ、接客等を記載。		
		③ その他の業務	クレーム対応		※中核的業務以外の比較対象労働者が従事する業務※例:クレーム対応等を記載。		
	(2) 責任の程度	① 権限の範囲	副リーダー(〇等級中〇等級) (仕入における契約権限無し、部下2名)		※例えば「副リーダー※〇等級中〇等級」や「部下の人数」等を記載。		
② トラブル・緊急対応		リーダー不在である間の週1回程度対応		※例えば「リーダー不在である間の週1回程度対応」等を記載。			
③ 成果への期待・役割		個人単位で月上売目標30万円		※例えば「個人単位で月の売上目標●万円」等を記載。			
④ 所定外労働		週2回、計5時間程度(品出しのため)		※例えば「週2回計5時間程度※●●のため」等を記載。			
⑤ その他				※その他については責任の程度を指すものがあれば記載。			
(3) 職務内容及び配置変更の範囲	① 職務の内容の変更の範囲	他の服飾品の販売に従事する可能性あり リーダー又は店長まで昇進する可能性あり		※例えば「他●●の業務に従事する可能性あり、リーダー又は店長まで昇進する可能性あり」等を記載。			
	② 配置の変更の範囲	2~3年に1回程度、転居を伴わない範囲で人事異動あり		※例えば「他●●の業務に従事する可能性あり、リーダー又は店長まで昇進する可能性あり」等を記載。			
(4) 雇用の形態	※ ↓ 該当する選択肢に○を記入ください。		所定労働時間		通算雇用期間		
	○ 正社員・正規社員 無期雇用労働者	○ フルタイム	8 時間/日	貴社就業規則 or 1週≒5日、 1年≒52週間勤務換算で		1 年	
	○ 有期雇用労働者	短時間	40 時間/週	2080 時間/年			
	○ 仮想の通常の労働者						
2. 比較対象労働者を選定した理由	比較対象労働者チェックリスト(下記①~⑥の優先順位により選出)		対象者の有無(○or×)		選定した比較対象労働者		
	① 派遣労働者と同一であると見込まれる通常の労働者 ※上記1.の(1)と(3)が同一であると見込まれる通常の労働者		○	×	左記①~⑥のうち ③番を選定。 ※1①~⑥から選択して記載。		
	② 派遣労働者と同一であると見込まれる通常の労働者 ※上記1.の(1)が同一であると見込まれる通常の労働者 業務の内容又は責任の範囲のいずれかが		○	×	文章表現 業務の内容が同一である通常の労働者 ※1選択した①~⑥文中の※印より前の文章を転記。(セルサイズ同じ)		
	③ 派遣労働者と同一であると見込まれる通常の労働者 ※上記1.の(1)又は(2)が同一であると見込まれる通常の労働者		○	×	比較対象労働者 1人です。 比較対象労働者 10人中 1人 比較対象労働者 は標準的なモデルです。		
	④ 派遣労働者と同一であると見込まれる通常の労働者 ※上記1.の(1)と(3)の②が同一であると見込まれる通常の労働者		○	×	比較対象労働者を選定した理由 左記チェックリストのとおり、受け入れようとする派遣労働者と職務の内容及び配置変更又は職務の内容が同一である通常の労働者はいないが、業務の内容が同一である通常の労働者がいるため ※1「先チェックリストのとおり」に続いて、「(対象者が③の場合)「①~②の労働者はいないが、③に該当する通常の労働者がいるため」という文脈で記載。※厚生労働省による推奨表現例です。		
	⑤ ※派遣先の通常の労働者との間で短時間・有期雇用労働法等に基づく均衡が確保されている者に限る。 派遣労働者と同一の職務の内容で業務に従事させるために新たに通常の労働者を雇い入れたと仮定した場合における当該通常の労働者(仮想の通常の労働者) ※派遣先の通常の労働者との間で適切な待遇が確保されている者に限る。		○	×			
3. 待遇の内容等(※提供すべき情報が形式的に不足していた場合、虚偽の情報を提供した場合、比較対象労働者の選定を受ける者)の通知及び公表の対象となる場合があるため、正確に情報提供ください。	No.	待遇の種類	制度の有無	No.	(1)待遇の内容※該当制度のみ抽出	(2)待遇の性質・目的	(3)待遇決定に当たって考慮した事項
	①	基本給	あり	なし	① 20万円/月	労働に対する基本的な対価として支払われるもの。労働者の能力の向上のための努力を促進する目的、長期勤続を奨励する目的。	能力・経験、勤続年数を考慮。
	②	賞与	あり	なし	② 40万円/年	会社の利益を分配することによって社員の士気を高める目的	能力・経験:定型的な販売業務、クレーム対応が可能。 勤続年数:1年目
	③	役職手当	あり	なし	③ 2万円/月	一般社員にない特別な責任と役割に応じて支給されるもの。一定の責任と役割の履行を促進する目的	責任の範囲を考慮 役職:副リーダー
	④	特殊作業手当	あり	なし	⑥ 0円	一定の業務を行う人数を確保するための皆勤を奨励する目的	責任の程度と意欲を考慮し、部下がいない場合であり、かつ無欠勤の場合に一律1万円を支給 責任の程度:部下2名 欠勤の有無:無欠勤
	⑤	特殊勤務手当	あり	なし	⑨ 2万円(実費)/月	運動に要する交通費を補償する目的	通勤距離を考慮
	⑥	精進手当(法定割増率以上)	あり	なし	⑩ 0円	出張に要する交通費を補償する目的	出張距離を考慮、出張なし
	⑦	時間外手当(法定割増率以上)	あり	なし	⑭ 食堂なし	業務の円滑な遂行に資する目的	就業場所にあるか否かを考慮し、あれば利用機会を付与
	⑧	深夜及休出手当(法定割増率以上)	あり	なし	⑮ 利用可	業務の円滑な遂行に資する目的	就業場所にあるか否かを考慮し、あれば利用機会を付与
	⑨	通勤手当	あり	なし	⑰ 利用なし	住居を確保し通勤に伴う負担軽減	職務内容を考慮し通勤があれば提供
	⑩	出張旅費	あり	なし	⑱ 0日	冠婚葬祭に参加できるようにする	勤続年数、1年以上一律10日/年付与
	⑪	食事手当	あり	なし	⑳ 接客に関する訓練	職務に必要な技能知識を習得する	業務内容を考慮。接客従事者には、6か月以内に1回希望者に限り訓練を実施
	⑫	単身赴任手当	あり	なし	㉑ 0円	長期勤続を奨励、退職後の生活保障	基本給、勤続年数、離職理由を考慮。 勤続3年会社都合退職:基本給1ヶ月
	⑬	地域手当	あり	なし	㉒ 1万円/月	労働者の家族の生活費を補助	扶養1人につき1万円(上限3万円)
	⑭	食堂	あり	なし			
	⑮	休憩室	あり	なし			
	⑯	更衣室	あり	なし			
	⑰	通勤者用社宅	あり	なし			
	⑱	慶弔休暇	あり	なし			
	⑲	健康に伴う勤務免除及有給	あり	なし			
	⑳	病欠休暇	あり	なし			
	㉑	法定外休暇(慶弔休暇除く)	あり	なし			
	㉒	教育訓練	あり	なし			
	㉓	安全管理に関する措置及給付	あり	なし			
	㉔	退職手当	あり	なし			
	㉕	住宅手当	あり	なし			
	㉖	家族手当	あり	なし			
	㉗	他:	あり	なし			
㉘	他:	あり	なし				